

会 議 録

会 議 名	令和5年度第1回野田市地域福祉計画審議会
議題及び議題ごとの 公開又は非公開の別	議題1 会長及び副会長の選出について（公開） 議題2 野田市地域福祉計画【第3次改訂版】事業の取組状況について（報告）（公開）
日 時	令和5年7月28日（金）午前10時から午前11時まで
場 所	市役所高層棟8階大会議室
出 席 者	<p>委 員 須賀田 貞彦 石井 芳子 幡野 喜志子 石神 勢津子 渡邊 妙美 岡安 誠人 沖田 多恵子 岡田 恵子 小俣 文宣 澤田 健次郎 市川 ヒロ子 染谷 よし江 小林 幸男 古賀 晴美 香山 啓 高須賀 節子</p> <p>事務局 市長 鈴木 有 福祉部長 小林 智彦 生活支援課長 海老原 純一 障がい者支援課長 岡田 勇貴 高齢者支援課長 山口 忠司 人権・男女共同参画推進課長 宮崎 英雄 社会福祉協議会事務局長 田中 洋介 児童家庭課子ども支援係長 山崎 正浩 子ども保育課長 武田 真弓 保健センター長補佐 中山 知子 PR推進室長 戸邊 卓哉 収税課長 廣瀬 康之 人事課長 山本 茂 総務課長 寺門 洋行 行政管理課長補佐 田嶋 秀志 営繕課長 中村 利夫 防災安全課長補佐 原田 陽子 商工労政課長 田中 徳寿 生涯学習課長 安藤 剛行 学校教育課長 廣居 信和 指導課長 間々田 英示 生活支援課長補佐 里見 秀 生活支援課副主幹兼社会係長 初見 利津子 生活支援課主任主査 会田 純子</p>

	生活支援課主任主事 竹村 直子
欠 席 委 員	鈴木 剛 小林 千鶴 門倉 正樹 小林 恵一 並木 桃子
傍 聴 者	2人

事務局	(開会) <p><令和5年度第1回野田市地域福祉計画審議会を開催する。本日の出席状況の報告、会議の成立宣言、当会議が原則公開であることの説明、配布資料の確認></p> <p><審議会の開催に先立ち、市長に挨拶をお願いする。></p>
市長	—市長挨拶— <p>本日は大変お忙しい中野田市地域福祉計画審議会に御出席を賜り誠にありがとうございます。日頃より皆様方には、保健福祉運営に対しまして、また、市政運営全般にわたり御支援御協力及び深い御理解を頂いておりますことに、重ねて御礼を申し上げます。</p> <p>新型コロナ感染症拡大の影響でなかなか審議会を開催できずにおりましたが、本日は開催することができ、大変うれしく思っております。感染症対策につきましては、御本人の判断に委ねるところですが、引き続き御協力をお願いいたします。</p> <p>野田市では、4月1日に健康スポーツ文化都市を宣言させていただきました。これは、健康が一番だということであり、その健康を維持するためには、スポーツや文化活動を通して人間力を高め、子供からお年寄りまで、元気で明るい良い家庭を築けるまちに向けて一緒に頑張っていこうという趣旨ですので、御協力いただければと思います。</p> <p>さて、今回は野田市地域福祉計画第3次改訂版の事業の取組状況について御審議いただきたいと思っております。本審議会における意見をいかし障がい、子育て、生活困窮といった多岐にわたる暮らしの困りごとに対応するべく重層的支援体制の整備に取り組んでいきたいと考えております。委員の皆様方に忌憚<small>きたん</small>のない御意見を頂きたくよろしくをお願いいたします。</p> <p>最後に皆様方の御健勝を御祈念申し上げます。ありがとうございました。</p>

事務局	<p><議事に入る前に、各委員の自己紹介を行う。職員は、配付した座席図のとおりのため、紹介は割愛。></p> <p>それでは、『議題1 会長及び副会長の選出について』に入らせていただきます。本日は、委員委嘱後初めての会議となるため会長、副会長が不在となります。議題1の「会長及び副会長の選出」につきましては、市長が仮議長を務めるということで異議はございませんか。</p>
事務局	<p>「異議無し」との声有り</p>
市長	<p>異議がございませんので、市長に仮議長をお願いいたします。</p> <p>会長が決まるまで、私が議長を務めさせていただきます。</p> <p>まず初めに、本日の傍聴者の報告をいたします。</p> <p>本日2名の方から傍聴の申込みがありましたので、これより入室を許可いたします。また、審議途中で傍聴希望があった場合には、入室をしていただくこととなりますので、御了承願います。</p> <p>それでは議事に入ります。会長の選出についてですが、野田市地域福祉計画審議会条例第5条第2項に「会長及び副会長は、委員の互選による」と規定されておりますので、推薦でよろしいでしょうか。</p>
須賀田委員	<p>指名推薦でいかがでしょうか。</p>
市長	<p>ほかにございませんか。</p> <p>異議がございませんので、どなたか御推薦をお願いしたいと思います。</p>
須賀田委員	<p>小林幸男委員にお願いできればと思いますが、いかがでしょうか。</p>
市長	<p>ただ今、会長に小林幸男委員という御意見がありましたが、ほかにございませんか。</p> <p>ないようですので、小林幸男委員に会長をお願いしたいと思います。</p>

	<p>これに異議はありませんか。</p> <p>「異議無し」との声有り</p>
市長	<p>異議がございませんので、野田市地域福祉計画審議会の会長は、小林幸男委員にお願いいたします。ここで議長を交代させていただきます。</p> <p>(市長、公務のため退席)</p>
会長	<p>ただ今、皆様から御推薦いただきまして、会長を務めます社会福祉協議会の小林と申します。よろしくお願いいたします。会議の議長は、会長が務めることになっておりますので、私が議長を務めさせていただきます。</p> <p>次に、副会長の選出をお願いしたいと思いますが、どなたか御推薦をお願いしたいと思います。</p>
須賀田委員	<p>染谷よし江委員にお願いできればと思いますが、いかがでしょうか。</p>
会長	<p>染谷よし江委員という御意見がありました。ほかにございませんか。</p> <p>ないようですので、染谷よし江委員に副会長をお願いしたいと思いますが、異議はございませんか。</p> <p>「異議無し」との声有り</p>
会長	<p>副会長は染谷よし江委員にお願いいたします。</p>
染谷委員	<p>副会長を務めさせていただきます民生委員児童委員協議会の染谷と申します。よろしくお願いいたします。</p>
会長	<p>それでは、議題の2番目、諮問の関係の議題に移ります。</p> <p>野田市地域福祉計画【第3次改訂版】事業の取組状況について、事務局から説明をお願いいたします。</p>

生活支援課長	<令和4年度の実績と計画期間中の今後の取組について、説明。>
会長	ただ今事務局から説明がありましたが、何か御意見や御質問等がありましたらお願いいたします。
小俣委員	はい。項番5のボランティアセンターの中でボランティアコーディネーター1名を配置して事業を実施されていますが、勤務時間8時30分から17時15分で土日を除くということで野田市から補助金が180万円支出されていますが、1名分の賃金として支出しているのでしょうか。
会長	事務局いかがでしょうか。
社会福祉協議会 事務局長	野田市の補助金から、1名分の人件費として180万円を、不足分については社会福祉協議会で負担しています。
小俣委員	180万円だと月に直すと15万円であり、最低賃金を下回っています。今後の取組の中で180万円では、最低賃金を下回るので市からの補助金に不足分を含めて要求した方がよいのではないのでしょうか。
福祉部長	最低賃金を守るのは当然です。この補助金につきましては、100%ここだけで雇用することではなく、この事業に対する補助金という形で実質人件費も含まれており、実際には市の補助金と社会福祉協議会で共同実施している事業の中で、市がこの180万円を補助しているということです。補助金の額については、事業の内容やその他を協議して進めています。
会長	ほかにありますでしょうか。
岡安委員	はい。福祉のまちづくりパトロールについてですが、歩道等の改修は市内を一巡したことから一旦凍結とし、令和3年度からは公共施設のバリアフリー化を実施されていて、バリアフリー化が進み大変よいことだと思います。

	<p>ただ最近、歩道や道路に植栽や雑草が伸びている箇所が多いと感じました。意識の高い人は自宅や店舗前の歩道は除草等をして綺麗<small>きれい</small>にしていますが、行政から所有者に働きかけて周辺の除草等を行うという意識を高めてもらうということをこの福祉のまちづくりパトロールの一環として実施できないでしょうか、是非お願いしたいと思います。</p>
会長	<p>ただ今の御意見に対して何かございますか。</p>
福祉部長	<p>歩道等の除草作業については、定期的を実施していますが、回数が決まっているため道路や歩道等に伸びてしまう状況があります。</p> <p>補修については、市民からの情報を紙で受付し、市道であれば直し県道国道であれば要請していくという事業を随時行っております。</p> <p>御提案のありました、私有地周辺の環境意識を高める啓発については、福祉のまちづくり運動推進協議会でパトロールを含め、見直しを行っていくという課題の中で、御意見等を含めて検討していければと思います。</p>
会長	<p>次に移ります。ほかにいかがでしょうか。</p>
小俣委員	<p>はい。6ページ、項番15番です。高齢者、障がい者、ひとり親家庭等の住宅弱者への対策の検討ですが、私のグループホームの入所者とアパートを探しに行った際、障がい者は、周りに迷惑をかけるからと2件の不動産屋に断られた後ようやく見つけられました。社会的弱者に保証人はいなくても何とかしてあげてくださいということで実施していると思いますが、その辺りをきちんと業者に対して説明をしていただきたいと思います。</p>
会長	<p>はい、ただ今の御意見に対しましていかがでしょうか。</p>
営繕課長	<p>住宅居住支援事業の関係ですが、不動産業者にきちんと理解いただけるように注意しながら今後も事業に取り組んでいきたいと思っております。</p>
会長	<p>よろしいでしょうか。ほかにいかがでしょうか。</p>

<p>須賀田委員</p>	<p>はい。質問とお願いです。高齢者関係で23ページ、体験就労事業等の活動、家族介護教室等が廃止となり、介護の孤立や孤独感というものが忘れられているのではと感じます。大問題がないから廃止するのではなく、少人数でも継続していれば高齢者は安心感が得られます。高齢者の介護相談員（民生委員）の保健事業も中止になっています。高齢者の中には施設や市役所の職員の方々よりも民生委員を頼りにしている方もいますので、有効な事業は見直し等を検討していただければと思います。</p> <p>えんがわ事業は、高齢者が生き生きと元気に生活する上で大変良い影響を与えていますが、活動年数により補助金が減額されるため質の低下につながるのではと心配しています。事業所を新設するのもいいですが、今あるものを維持し、継続する効果も忘れないでいただきたいです。</p> <p>もう一点は、100年くらい前に市内で起きた事件が今話題となり映画化されたことで、その地域住民の方々が風評被害等を受けないように配慮していただければと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>何点かありましたが、事務局いかがでしょうか。</p>
<p>高齢者支援課長</p>	<p>いろいろな御意見を頂きましたが、市としても皆さん介護が必要にならずに元気でいられるように介護予防10年の計ということで、シルバーリハビリ体操やえんがわ等を実施しています。</p> <p>例えばこのえんがわに関しますと、元気を保つということもありますし、孤立の防止という側面もありますので、今後も実施継続していきたいと考えています。補助金の件も、今市内に30か所以上ありますが、今後も継続していただき、ない地域では新たに立ち上げていただければと考えています。その中で補助金の果たす役割は大きいので、今後については検討していきます。</p> <p>民生委員の方々には、高齢者に関わらず地域の方の福祉ということで御活躍いただいておりますので、今後も引き続き御協力を頂ければと思っております。</p>
<p>須賀田委員</p>	<p>はい。ありがとうございます。高齢者事業については、老人福祉センタ</p>

	<p>一始め他市よりも手厚く感じ感謝していますが、コロナ禍により状況が変化しました。私たちも努力しいろいろ利用しながら健康作りをしていますので、今後とも私たち高齢者に対し先回りして行っていただくような行政であってほしいな、と感謝を申し上げながら発言しました。</p>
会長	<p>はい。染谷副会長どうぞ。</p>
副会長	<p>えんがわは各地域で開催されていますが、参加したいけれども交通事情等によりその場所まで行けないという方もいると伺っています。地域ごとにもう少し数を増やしていただければ、今より多くの方が参加できるのではないかと思います。</p>
会長	<p>えんがわについて、事務局いかがですか。</p>
高齢者支援課長	<p>えんがわについては、当初目標を40か所としていましたが、まだ目標達成に至っていませんし、地域的にばらつきがあります。えんがわ本来の趣旨である「地元でふらっと立ち寄れる」にはまだ十分ではありませんので新たなえんがわを各地域内で立ち上げていただけるよう市でも周知していきたいと思っています。</p>
会長	<p>よろしいですか。須賀田委員の御質問に対し、ほかにありますか。</p>
男女共同参画推進課長	<p>100年前の事件の関係ですが、映画化されるということは承知しておりますが、ホームページ等の情報によると、この映画はドラマであり作り物であるとしています。</p> <p>しかしながら映画のタイトルに地名が出ていて、地元の方への風評被害等も懸念されますので、注視しながら緊急の啓発に取り組んでいきたいと思っています。</p>
会長	<p>それでは、ほかに御質問等ありましたらお願いいたします。</p>

<p>沖田委員</p>	<p>2～3ページに報告されているボランティアについて意見を述べさせていただきます。</p> <p>ボランティアの窓口は現在2か所ありますが、目的や活動内容によって登録先や依頼先が異なりますが、市民からすると違いがわからず、両方に登録している団体も結構あります。行政の方で窓口を一つにしていけないかと考えております。ボランティアはどこの団体も高齢化で数も減少しており、存続の意義が危うい団体も数多くあります。ただ、私も活動している中で、地域で生活することが大切であり、支援していただく受皿も大切だと考えていますので、誰でも分かりやすいシステムにし窓口を統一することはできないのでしょうか。</p> <p>具体的には、コロナ禍前に個別で実施していた「ふれあいハートまつり」、「元気アップふえすた」、「福祉のまちづくりフェスティバル」というイベントについてです。令和4年度に一緒に開催しましたが、各登録団体が協力し一体化して実施すると思いきや同時開催するだけでした。昨年は、来場者も少なく会場もごちゃごちゃしていて何のために同時開催したのか、行事の意義をもう少し大きく捉えた形で開催できなかったのかとても残念に思います。</p> <p>それから活動場所の予約ですが、今までは各会場の窓口で申込みをしていましたが、公民館のみネット予約に変更されました。なぜ他の施設の体制が整ってから一斉にネット予約に変更できなかったのか、利用者は今大変混乱しています。いろいろなことを含め広い観点から市民が分かりやすく利用できる組織を作っただけであればと考えております。</p> <p>今すぐ解決できない問題かもしれませんが、検討していただきたいと思います。よろしく申し上げます。</p>
<p>会長</p>	<p>ただ今の意見に対して、事務局何かありますか。</p>
<p>福祉部長</p>	<p>貴重な御意見ありがとうございます。それぞれの目的という部分で、例えば社会福祉協議会のボランティア育成、市民生活課のボランティア活動の支援ということで窓口が異なっています。市民から分かりづらい点もありますので、変更ではなくいろいろな意見を聞いて進めていきたいと考え</p>

	<p>ます。</p> <p>もう一つが「福祉のまちづくりフェスティバル」ですが、コロナ禍の時期は開催できませんでしたが、去年は三つのイベントを同日に開催しました。各組織の考え方や目標が若干違う部分で課題がありましたが、別々よりも多くの方に来場していただけるのではと実施しました。</p> <p>このフェスティバルは、皆様が同じ共有意識を持ち市民の方々にボランティアや福祉について広めていただきたいということで、まず多くの方に来場していただきたいということで始めたものです。ただ、今後の方向性については回数を重ねることによっていろいろな方法が考えられると思いますので、それぞれの組織なりで検討して進めていきたいと考えています。</p>
<p>沖田委員</p>	<p>はい。先ほども申し上げましたが、目的が違うことは私も理解していますが、幾つかの団体が重複して両方に登録している現状を理解いただいて、よりよいボランティアの窓口の在り方ということを考えていただきたいと思っています。</p>
<p>会長</p>	<p>ほかに何か御意見、御質問ありますでしょうか。</p> <p>ないようですので、何点か御意見を頂きましたので、今後の取組は事務局として御検討をお願いします。事業の取組状況については報告了承いたします。</p> <p>以上で本日の議事につきましては、全て終了しましたが、最後に事務局から何かありますか。</p>
<p>事務局</p>	<p>はい。長時間の御審議ありがとうございました。</p> <p>公募委員の高須賀様につきましては、本年9月30日で任期満了となりますので、予定では本日が最後の会議となります。2年間大変お疲れ様でした。ありがとうございました。このことに伴いまして、公募委員2名の方の募集を7月20日から実施する予定であることを御報告します。</p> <p>その他につきましては、以上でございます。</p>

会長	それでは、事務局に進行をお返しします。御協力ありがとうございました。
事務局	小林会長、ありがとうございました。 以上をもちまして令和5年度の第1回野田市地域福祉計画審議会を終了させていただきます。長時間にわたりまして、ありがとうございました。 (閉会)